

令和6年春開業予定！

道の駅もりおか渋民

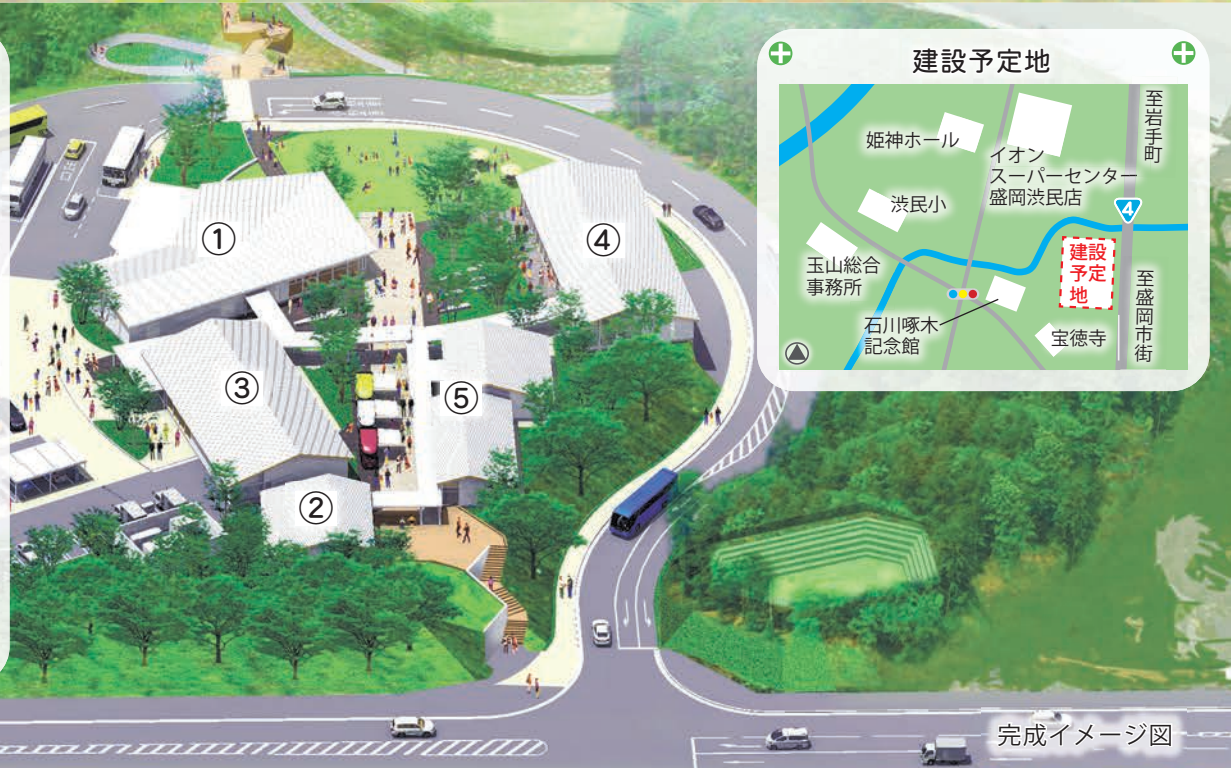
盛岡で初となる道の駅は、いよいよ10月から工事がスタート。名称は「道の駅もりおか渋民」に決定しました。実際にどのような道の駅になるのか紹介します。※令和4年8月19日時点の情報です
道の駅整備推進室 ☎683-3823
ID 1018577

啄木が愛した地を体感できる場所

「石川啄木のふるさと」に道の駅を整備します。美しい自然景観やおいしい食材などを体感できる場所として、盛岡・玉山の魅力を広く発信し、市民の皆さんにも愛される道の駅を目指します。

＜施設の特徴＞

- 岩手山と姫神山の眺望を施設のさまざまな場所から楽しむ空間づくり
- 石川啄木記念館や渋民公園などと道の駅をつなぐ散策路を整備し、渋民地区を歩いて楽しむ拠点に
- 市産材のぬくもりを感じる木造建築など



建設予定地



国道4号

完成イメージ図

①子どもが楽しく遊べる場

子どもがのびのび遊べる施設を屋内に設置し、親子で行きたい道の駅に。このほか、道路・観光情報、休憩スペース、トイレなど、道の駅の基本機能を集約した場所になります。



子どもの遊び場（ふわふわドーム）

④地域を楽しむレストラン

渋民地区の自然を楽しめる眺めのいい施設です。もりおか短角牛や姫神サーモンなどの地域食材を使ったメニューを提供します。地域の魅力を楽しめるレストランになる予定です。



岩手山を見ながら食事ができるレストラン

②地域内外の人がつながる拠点

地域住民や学生、企業などが集い、新たな製品・サービスを生み出す体験・交流の場として活用できる施設「フューチャーセンター」を設置します。地元の農畜産物を使った商品開発、生徒・学生などの地域に関する学習や探究活動、市民や地域団体などの活動・イベントなど、地域内外の人々がつながる拠点になります。

③地元特産品などを販売

盛岡・玉山地域の農畜産物や加工品、「モリのタネプロジェクト」商品などを発信・販売する物販施設です。盛岡・八幡平広域観光圏や友好都市である沖縄県うるま市などの物販交流コーナーも設置します。



現在も
取り組み中

完成品を
販売

モリのタネプロジェクト 進行中！

市内の高校・大学などを中心としたメンバーが道の駅のオリジナル商品を開発する「モリのタネプロジェクト」。令和2年度からスタートしています。現在は、これまでの商品候補に磨きをかけることに加え、新たに、玉山地域の事業者と共に、新商品の開発や地域を盛り上げる活動に取り組んでいます。

地元の特産品を使うのはもちろん、一目見ただけで盛岡のものだと分かる商品を作るのが目標です！



同プロジェクトのメンバー

左：松田翔舞さん（盛岡中央高1年）
右：小軽米風花さん（同高3年）

⑤地元事業者のテナント

カフェや雑貨店など、地元事業者の入居を想定した6区画のテナントエリアになります。※令和5年1月公募予定

今後の予定

令和4年度 整備工事着工
5年度 道の駅愛称公募など
6年 開業（春）

今後の工事などの進捗状況は、市ホームページなどで発信していきます。開業をお楽しみに！

もりけんに挑戦
(11ページに掲載)の答え
②十三日町

広報もりおかへのご意見をお待ちしています
アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記

若い世代のみずみずしい感性で作られる道の駅オリジナル商品。失敗を恐れずにチャレンジしてほしいと思います。出来上がりが今から楽しみです。(佐々木)

地球環境に配慮したインキを使用しています。